

虐待防止のための夕刻・夜の居場所

虐待ケースの 98%が要保護児童対策地域協議会での見守り支援（在宅支援）で、特に保育所・学校・学童保育の終わったあとの夕刻から夜の時間帯には、直接虐待を受けている子どもを支援するサービスは地域にほとんどありません。この企画では、スクールソーシャルワーカーの経験から、地域に夕刻を支える夜の居場所が必要と感じて、それぞれの地域で社会資源づくりを行っている三つの民間団体の実践から、子どもたちが置かれている夜の実態と地域でできることを考える時間にします。

コーディネーター：金澤ますみさん(桃山学院大学准教授)

実践報告

幸重忠孝さん / NPO 法人こどもソーシャルワークセンター(滋賀県大津市)
北居理恵さん / NPO 法人 Take-Liaison(滋賀県米原市)
水流添綾さん / 一般社団法人こもれび(大阪市)

対象者

子どもの居場所(夜の居場所)に関心のある方
要保護児童対策地域協議会に関わる方
スクールソーシャルワーカー など

募集人数

36名(先着順)
※参加費無料

参加申し込み方法

申し込み用メール jaspca@cswc2016.jp
電話(TEL:077-575-4378)
名前・都道府県・所属・緊急連絡先
(※所属はなくても大丈夫です)

▼申し込みフォームはこちらから



日時：**11月24日(金)**
18:30～20:30
(受付開始18:15)

ところ：

ピアザ淡海 205 会議室
大津市におの浜1-10
(京阪「石場」駅 徒歩10分)

参加費無料

<主催>
夕刻・夜の子どもを支える会しが

<お問い合わせ>
特定非営利活動法人
こどもソーシャルワークセンター

☎ 077-575-4378(問い合わせ時間 /13:00～19:00)